

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) Y.K
所属 (School) 地域保健学域
学年 (Grade) 二回生

留学先 (Name of overseas institution) FRANCE
留学期間 (study abroad period) 三週間

記入日 (Date) 2017.10.11

留学レポート Study Abroad Report

○学校について

私は大学の夏休みを利用して三週間フランスへ留学をしました。留学先のトゥーレーヌという学校では私たちの他に色々な国から勉強しに来ている人がいました。私のクラスでは日本人以外でメキシコの人や台湾からきている人がいました。授業内容は初歩的な文法や、日常会話で使う表現方法、それに加えて発音や書き取りでした。そのほとんどが既に大学で習ったものばかりでしたが、実際にフランス語で授業を受けてみると先生が何を説明しているのかわからなく英語も通じないので、先生に質問するとジェスチャーやネットの画像検索で答えてくれました。さらに先生によってはなまりがある方もいらっしゃったのでフランスでフランス語を学ぶと、より本場のフランス語を学ぶことができたと感じています。さらに、日本では授業の時間までには必ず授業が始まって授業時間内に終わるのが普通で、遅れた場合には「遅れました」や「すみません」と言われますが、フランスでは五分ほど先生が遅れてくるのは当たり前で、紅茶を片手に優雅に授業を始められ、休憩時間になっても終わらないのがしばしばと時間にとってもルーズでした。

○ホームステイ先について

私のホームステイ先はおばあちゃん一人とオウム、犬がいました。フランスの人はきれい好きな人が多く、朝学校に行って帰ってくるとベットメイキングや部屋の簡単な片付けがされていました。最初は戸惑いましたが、途中から出かける前に自分でベットメイキングをするように心がけました。食事は朝と夜がついていて、朝はパンが二種類とフレーク系が三種類とコーヒー、紅茶が飲めるようにとお湯が用意されており、夕食は最初にサラダ、メインと出てデザートも三種類から聞かれましたが量が多くデザートは食べませんでした。日本人としては普通くらい食べる私はフランス人からしたらかなり小食に見えるらしく、あまり食べられない私を見てマダムに心配をかけましたが、日が経つごとにその誤解も解けました。

○留学を終えて

私は三週間という短い間の留学でしたが、その短い間の中で自分が成長できた部分は大きいと思います。後悔といえば、事前にもっと日常的な表現を勉強しておけばよりマダムともっと楽しい会話ができたのかなと思ったことです。